



保存版

文京区土砂災害 ハザードマップ

目次

土砂災害とはなに？……………P2	索引図……………P10～11
土砂災害防止法の目的は？……………P2	詳細図1 大塚・音羽・ 目白台地区……………P12～13
警戒避難体制とは？……………P3	詳細図2-1 千石地区……………P14
避難時に注意すること……………P3	詳細図2-2 千駄木地区……………P15
防災情報・気象情報を入手する方法…P4	詳細図3 西片・白山・本郷・ 根津・弥生地区……………P16～17
非常持ち出し品リスト……………P5	詳細図4 本郷・湯島地区……………P18～19
避難所を確認しましょう！……………P5	詳細図5 春日・小石川地区……………P20～21
土砂災害から命を守るための セルフチェックシート……………P6～7	詳細図6 小日向・関口地区……………P22～23
住所索引……………P8～9	

土砂災害ハザードマップは、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域と土砂災害時の避難所について地図上に示したものです。また、避難行動や災害情報の入手方法なども掲載しています。

土砂災害は、突発的に発生することが多く、発生場所や時刻を正確に予測することが難しい災害です。いざというときに備えて、土砂災害ハザードマップをご活用いただき、日頃から警戒区域や避難所の位置、避難行動などについて確認しましょう。

1 土砂災害とはなに？

土砂災害の種類には、崖崩れ(急傾斜地の崩壊)、土石流、地すべりの三つの現象があります。多くの土砂災害は、台風や大雨、梅雨の時期の長時間の雨、地震によって発生します。

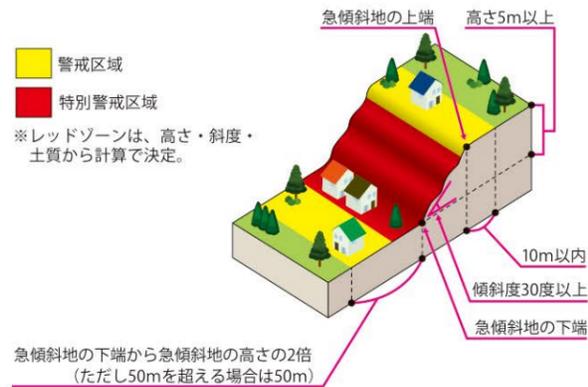
大雨や長時間の雨の場合、大量の水分が地中にしみ込み、その量が多いほど斜面の土の抵抗力が弱くなる(地盤がゆるむ)ことで、災害の発生するおそれが高くなります。

文京区内で発生するおそれのある土砂災害は、崖崩れ(急傾斜地の崩壊)です。



2 土砂災害防止法の目的は？

土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)は、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域についての危険の周知、警戒避難体制の整備を図るとともに、著しい土砂災害が発生するおそれがある区域について、住宅等の新規立地の抑制等のソフト対策を推進しています。



土砂災害警戒区域(イエローゾーン)とは

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

◆崖崩れ(急傾斜地の崩壊)の指定範囲

次の土地で、土地災害のおそれがある地域

- 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域(急傾斜地)
- 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)とは

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

◆崖崩れ(急傾斜地の崩壊)の指定範囲

土砂災害警戒区域の範囲の中で、特に建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域

3 警戒避難体制とは？

土砂災害は、突発的に大きな破壊力を持って発生することが多く、主に降雨による地盤の「ゆるみ」を原因として発生するため、発生場所や発生時刻を正確に予測することが難しい災害です。

台風や突発的な大雨の際に区から発令される避難指示等の避難情報には、十分にご留意いただき、早めの避難行動を心掛けてください。

避難情報と具体的な行動内容

警戒レベル	区・気象庁からの避難・気象情報	とるべき行動	自ら行動をとる際の判断に参考となる情報(洪水、土砂災害、高潮)
警戒レベル5	緊急安全確保 ※1	命の危険 直ちに安全確保!	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報(土砂災害) ・高潮氾濫発生情報 等
(警戒レベル4までに必ず避難!)			
警戒レベル4 全員避難	避難指示 ※2	危険な場所から 全員避難	・氾濫危険情報 ・土砂災害警戒情報 ・高潮特別警報 ・高潮警報 等
警戒レベル3 高齢者等は避難	高齢者等避難 ※3	危険な場所から 高齢者等は避難	・氾濫警戒情報 ・大雨警報(土砂災害) ・高潮警報に切り替える可能性に言及する 高潮注意報 等
警戒レベル2	大雨・洪水・ 高潮注意報	自らの避難行動を確認する	・氾濫注意情報 等
警戒レベル1	早期注意情報	災害への心構えを高める	—

- ※1 自治体が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
- ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されます。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

指定避難所への立ち退き避難がかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」※1への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」※2を行ってください。

- ※1 近隣の安全な場所：指定避難所ではないが、近隣のより安全な場所・建物等
- ※2 屋内安全確保：その時点で居る建物内において、より安全な部屋等への移動

4 避難時に注意すること

区から避難指示等があった場合には、土砂災害ハザードマップに掲載してある避難所に立ち退き避難しましょう。なお、避難所への避難が困難な場合、又は雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合には、近くの頑丈な2階建て以上の建物へ自主的に避難するか、それも難しい場合は、家の中でより安全な場所(崖から離れた部屋や2階など)に避難しましょう。

●正確な情報収集

テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、避難情報等を収集し、雨の状況や浸水の状況に注意してください。危険を感じたら自主的に避難しましょう。

●避難の呼びかけに注意

危険が迫ったときには、防災行政無線、緊急速報メール、SNSなどにより、避難の呼びかけを行いますので、速やかに避難してください。

●要配慮者の避難にご協力を

高齢者・障害者等の要配慮者は早めの避難が必要です。要配慮者の近所にお住まいの方は避難にご協力ください。

●車での避難は控えて

自動車での避難は緊急車両の妨げになります。また、交通渋滞を招き、浸水すると動けなくなるため、特別な場合を除きやめましょう。

●動きやすい服装、二人以上での避難

動きやすい服装(カッパやスニーカー等)で、浸水部分の深さが確認できる杖や棒を持って歩きましょう。浸水時に歩行可能な水位の目安はひざ下までです。

また、隣人等と声を掛け合って、二人以上で避難しましょう。

5 防災情報・気象情報入手する方法

区内の降雨量および神田川の水位を観測し、以下のホームページ内で最新の雨量、水位情報、気象情報等を提供しています。

- 
 ← ●文京区水防災監視システムホームページ(神田川水位情報等)
<http://bousaiweb.city.bunkyo.lg.jp/mizubousai/>
- 文京区防災気象情報発信サイト ⇨
<https://bunkyo-city.bosai.info/>

- 
 ← ●気象庁ホームページ
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 東京アメッシュ(東京都下水道局:降雨レーダー) ⇨
<https://tokyo-ame.jwa.or.jp/>


文京区民チャンネル(CATV)
 文京区民チャンネルにおいて、災害情報をお知らせします。
※11チャンネルで見られます(ケーブルテレビ加入者)。

文京区公式ホームページ
 URL:<https://www.city.bunkyo.lg.jp>


緊急速報メール(エリアメール)
 携帯電話事業者のNTTドコモ、au、SoftBank、Y!mobile、楽天モバイルと協力し、区のエリア内の該当携帯電話に対して、災害情報を配信します。

文京区公式ツイッター・フェイスブック・LINE
 区の公式ツイッターやフェイスブック、LINEで災害情報などをお知らせします。
 ツイッター
 「@bunkyo_tokyo」
 フェイスブック
 「@bunkyo.tokyo」



防災行政無線屋外スピーカー
 災害情報を音声やサイレンでお知らせします。24時間以内に放送した内容は「電話応答システム」(☎0180-993-997)で確認できます。

Yahoo! 防災速報
 ヤフー株式会社と協力し、スマートフォンのアプリを通じて災害情報を配信します。
 iPhone版
 Android版

Lアラート
 NHKデータ放送を活用し、テレビから災害情報をお知らせします。
※1チャンネルからリモコンdボタンを押すと見られます。

防災情報一斉通知アプリ
 屋内にいても防災行政無線の放送内容や区からのお知らせが受信できるアプリです。

ふみ みやこ
「文の京」安心・防災メール
 登録者に文京区内の災害情報などをお知らせします。
 下記URLまたは二次元コードにアクセスして登録してください。
<http://bunkyo-city.bosaiinfo.jp/bosaimail/index.html>


App Store (iPhone端末) の方はこちら  Google Play (Android端末) の方はこちら 

6 非常持ち出し品リスト

非常持ち出し品リスト (必要最低限なもの)

非常持ち出し袋


救急・安全
 救急セット(包帯・絆創膏)
 常備薬・お薬手帳
 眼鏡・コンタクトレンズなど


貴重品
 貯金通帳・現金・キャッシュカード
 免許証・健康保険証など


飲料水・食糧
 飲料水・非常食
 水筒


日用品
 携帯ラジオ・懐中電灯
 携帯電話・充電器・充電ケーブル
 歯ブラシ・歯みがき粉


衣類
 着替え・雨具・タオル・スリッパ
 ヘルメット・軍手


「あなたにとって、ないと生活できないもの」が必要なものです。
 杖や車椅子、補聴器、老眼鏡、乳幼児のミルク、離乳食、紙おむつなど、持ち出し品にある項目だけでなく、自分や家族にとって必要なものも確認しましょう。

感染症流行時に必要なもの
 マスク
 アルコール消毒液
 体温計 など


7 避難所を確認しましょう!

水害時・土砂災害時の避難所一覧

	避難所名	所在地	電話番号
1	林町小学校	千石2丁目36番3号	03-3946-0421
2	青柳小学校	大塚5丁目40番18号	03-3947-2471
3	小日向台町小学校	小日向2丁目3番8号	03-3947-2371
4	湯島小学校	湯島2丁目28番14号	03-3813-6061
5	誠之小学校	西片2丁目14番6号	03-3811-7171
6	第一中学校	小石川5丁目8番9号	03-3811-7271
7	第三中学校	春日1丁目9番31号	03-3814-2544
8	第六中学校	向丘1丁目2番2号	03-3814-6666
9	文林中学校	千駄木5丁目25番10号	03-3827-7671
10	茗台中学校	春日2丁目9番5号	03-3811-2969
11	本郷台中学校	本郷2丁目38番23号	03-3811-2571
12	音羽中学校	大塚1丁目9番24号	03-3947-2771
13	目白台交流館(目白台総合センター内)	目白台3丁目18番7号	03-5395-9141

●垂直避難場所
 垂直避難場所とは、風水害時において、指定された避難所への避難が困難な場合、又は雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合の緊急的な避難場所のことです。
※垂直避難場所一覧は、区ホームページをご確認ください。

危険箇所を調べておこう
 日頃からどこが危険か避難所はどこか、確認しておきましょう。また、避難する場合は、崖地を避けて避難しましょう。

土砂災害から命を守るためのセルフチェックシート①

普段から確認しておきましょう

避難する時期や避難所について

- 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている区域がどこか知っている。
- 土砂災害の前ぶれにはどのようなものがあるか知っている。
※セルフチェックシート2「斜面や崖の様子に注意しましょう」を参照。
- 避難の方法として、「避難所への避難」、「近隣の安全な場所への避難」及び「屋内安全確保」があることを知っている。
- 避難所の場所や安全な道順、避難所の入口の位置を知っている。
- 避難の際、避難所までたどり着けない場合、逃げ込める建物（鉄筋コンクリート造のビルなど）があるか知っている。

実際に歩いて確認しておきましょう。

家族との連絡や非常持ち出し品について

- 家族で連絡を取り合う方法を決めている。
- 非常持ち出し品を用意している。
- 非常持ち出し品を、持ち出しやすい場所に置いている。
- 強風で傘が使えない場合に備えて、雨具を用意している。

災害情報のチェックについて

- 区からの災害情報をチェックする方法を知っている。
- 区から送られるメール等の登録をしている。
 - 「文の京」安心・防災メール
※ <http://bunkycity.bosaiinfo.jp/mobile/bosai> から登録できます。
 - 緊急速報メール（エリアメール）
※ スマートフォン・携帯電話の場合、通常は受信設定されています（対象・NTTドコモ、au、SoftBank、Y!mobile、楽天モバイル）。
 - Yahoo! 防災速報
※ スマートフォンのアプリをインストール（無料）して使用します。
 - 防災情報一斉通知アプリ
※ スマートフォンのアプリをインストール（無料）して使用します。
- 気象庁のホームページなど、気象情報や防災情報をチェックする方法を知っている。

自宅に斜面や崖がある場合

- 斜面・崖にある大きな木・枝等は、取り除いておきましょう。
- 斜面・崖に雨水を流さないように、排水路を整備しておきましょう。
- 大雨の後は、斜面や崖の状態を調べ、崩れそうになったら修復しましょう。
- 危険な土留めは、早めに安全な擁壁に替えましょう。

自宅に擁壁がある場合

- 擁壁にひび割れやふくらみはないか、確認しましょう。

土砂災害から命を守るためのセルフチェックシート②

雨が降り出したら確認しておきましょう

区からの災害情報に注意しましょう — 区が発令する避難情報を伝えます —

テレビをつけてみましょう

- NHK のデータ放送
※ 1 チャンネルからリモコンの d ボタンを押すと見られます。
- 文京区民チャンネル (CATV)
※ 11 チャンネルで見られます (ケーブルテレビ加入者)。

スマートフォンや携帯電話に自動的に送られてきます — あらかじめ登録しておきましょう —

- ※セルフチェックシート1「災害情報のチェックについて」を参照。
- 「文の京」安心・防災メール
- 緊急速報メール (エリアメール)
- Yahoo! 防災速報
- 文京区 LINE 公式アカウント
- 防災情報一斉通知アプリ

パソコン・スマートフォンで確認してみましょう

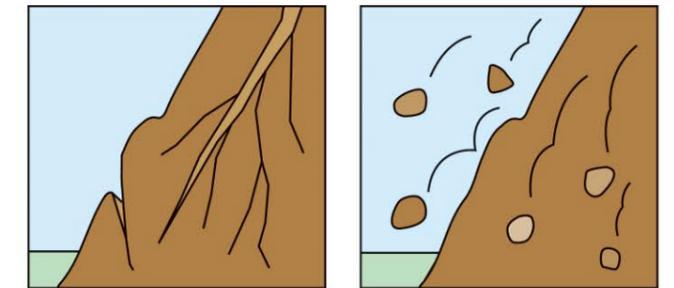
- 区公式ホームページ
※ <https://www.city.bunkyo.lg.jp>
- 区公式フェイスブック
※ <https://www.facebook.com/bunkyo.tokyo>
- 区公式ツイッター
※ https://www.twitter.com/bunkyo_tokyo

防災行政無線が放送されます

- 屋外スピーカーから放送されます。
- 放送内容は電話でも聞くことができます (24 時間以内の放送内容)。
※電話番号：0180-993-997 (有料)

斜面や崖の様子に注意しましょう

- 斜面や崖に割れ目が見える。
- 斜面や崖から水が湧き出ている。
- 湧き水が止まる・濁る。
- 斜面から小石が落ちてくる。



避難情報が出たら早めに避難しましょう

- 区から避難情報が発令されたら早めに避難しましょう。
- 夜間に大雨が予想されるときは、暗くなる前に避難しましょう。
- 高齢者、障害者、子ども連れの方は、避難行動の時間を考えて早めの行動を心掛けましょう。

住所索引

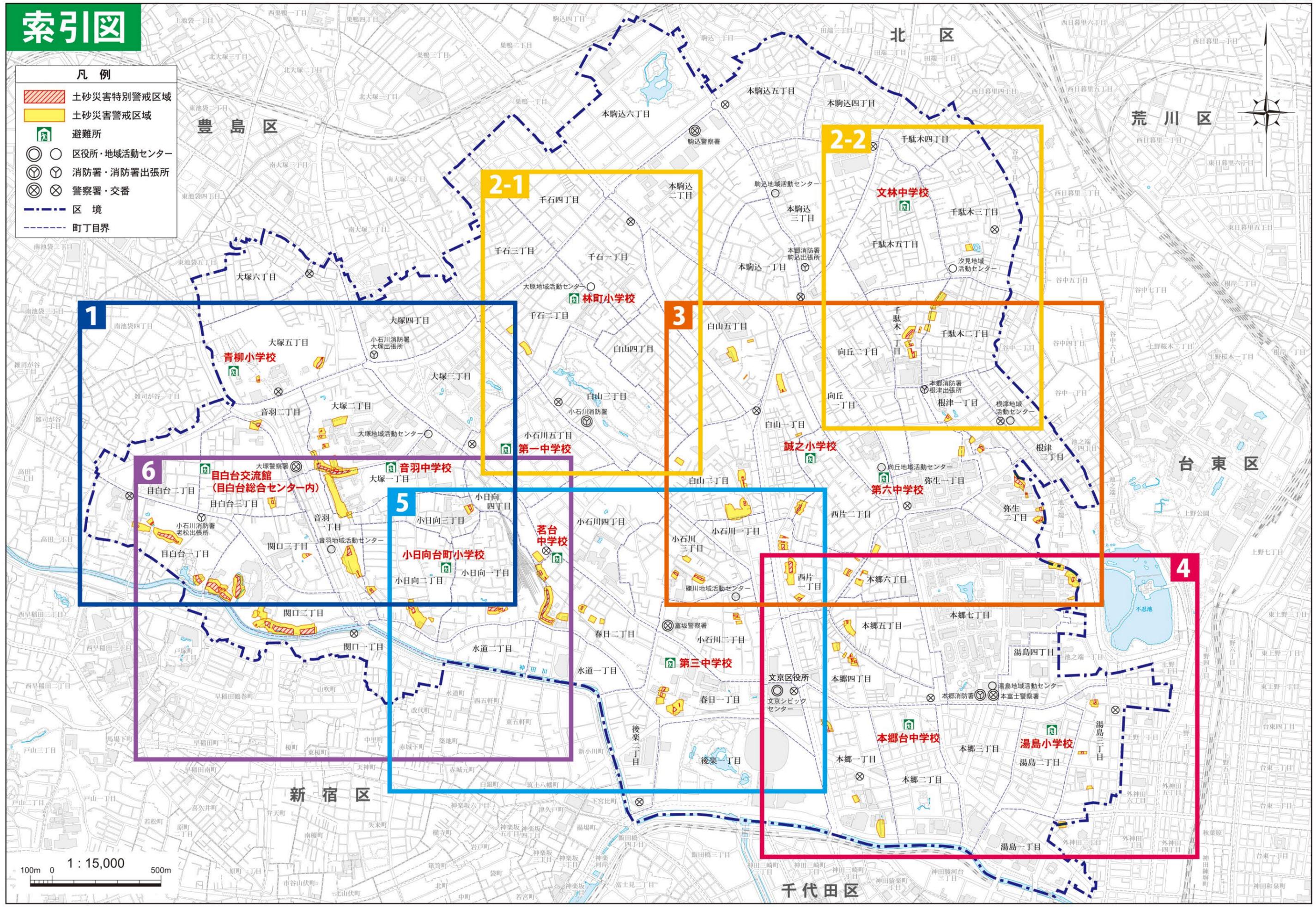
この索引では、町丁目別に土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の有無を確認できます。
○がついている地域は、指定があることを示しています。
具体的な指定地域については各詳細図をご参照ください。

町丁目名	土砂災害 警戒区域	土砂災害 特別警戒区域	詳細図	区域番号(K■■■■) ※表中の3ケタの数字が■■■に入ります
大塚一丁目	○	○	①、⑥	004,005,028,029
大塚二丁目	○	○	①、⑥	003,004,005,023,024,025,026,027
大塚三丁目	該当なし			
大塚四丁目	該当なし			
大塚五丁目	○	○	①	001,002
大塚六丁目	該当なし			
音羽一丁目	○	○	①、⑥	004,010,028,029
音羽二丁目	○	○	①、⑥	003,004,022
春日一丁目	○	○	⑤	047,048,049,050,051
春日二丁目	○	○	⑤、⑥	011,041,043,044,045,046
小石川一丁目	○	該当なし	③、⑤	056
小石川二丁目	○	○	⑤	060,061,062
小石川三丁目	○	○	③、⑤	057,058,059
小石川四丁目	該当なし			
小石川五丁目	該当なし			
後楽一丁目	該当なし			
後楽二丁目	該当なし			
小日向一丁目	○	○	⑤、⑥	011,037,038,039,041
小日向二丁目	○	○	①、⑤、⑥	033,034,035,036
小日向三丁目	○	○	①、⑤、⑥	032
小日向四丁目	○	該当なし	⑤、⑥	040
水道一丁目	該当なし			
水道二丁目	該当なし			
関口一丁目	該当なし			
関口二丁目	○	○	①、⑥	007,008,009,019,020,021
関口三丁目	○	○	①、⑥	031
千石一丁目	該当なし			
千石二丁目	○	該当なし	①、②-1	052,053
千石三丁目	該当なし			
千石四丁目	該当なし			
千駄木一丁目	○	○	②-2、③	088,089,090,091,092,093,094,095
千駄木二丁目	○	該当なし	②-2、③	088,089,090,091
千駄木三丁目	○		②-2	012
千駄木四丁目	該当なし			

町丁目名	土砂災害 警戒区域	土砂災害 特別警戒区域	詳細図	区域番号(K■■■■) ※表中の3ケタの数字が■■■に入ります
千駄木五丁目	該当なし			
西片一丁目	○	○	③、④、⑤	069,070,071,072,074,075
西片二丁目	○	○	③、⑤	068
根津一丁目	○	○	②-2、③	096,097,098
根津二丁目	該当なし			
白山一丁目	○	○	③、⑤	066,067,068
白山二丁目	○	○	③、⑤	054,055,056
白山三丁目	該当なし			
白山四丁目	該当なし			
白山五丁目	○	該当なし	③	063,064,065
本駒込一丁目	該当なし			
本駒込二丁目	該当なし			
本駒込三丁目	該当なし			
本駒込四丁目	該当なし			
本駒込五丁目	該当なし			
本駒込六丁目	該当なし			
本郷一丁目	○	○	④、⑤	015,085,086,087
本郷二丁目	該当なし			
本郷三丁目	該当なし			
本郷四丁目	○	○	④	080,081,082,083,084
本郷五丁目	○	○	④	079
本郷六丁目	○	○	③、④	073,076,077,078
本郷七丁目	○	○	③、④	103,104,105
向丘一丁目	該当なし			
向丘二丁目	該当なし			
目白台一丁目	○	○	①、⑥	006,016,017,018
目白台二丁目	該当なし			
目白台三丁目	○	○	①、⑥	022,030
弥生一丁目	○	該当なし	③	013
弥生二丁目	○	○	③	013,097,098,099,100,101,102
湯島一丁目	○	該当なし	④	001(千代田区の区域番号です)
湯島二丁目	該当なし			
湯島三丁目	○	○	④	014,106,107
湯島四丁目	該当なし			

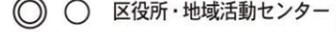
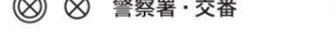
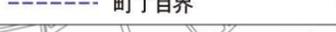
索引図

- 凡例**
-  土砂災害特別警戒区域
 -  土砂災害警戒区域
 -  避難所
 -  区役所・地域活動センター
 -  消防署・消防署出張所
 -  警察署・交番
 -  区境
 -  町丁目界



詳細図1 大塚・音羽・目白台地区

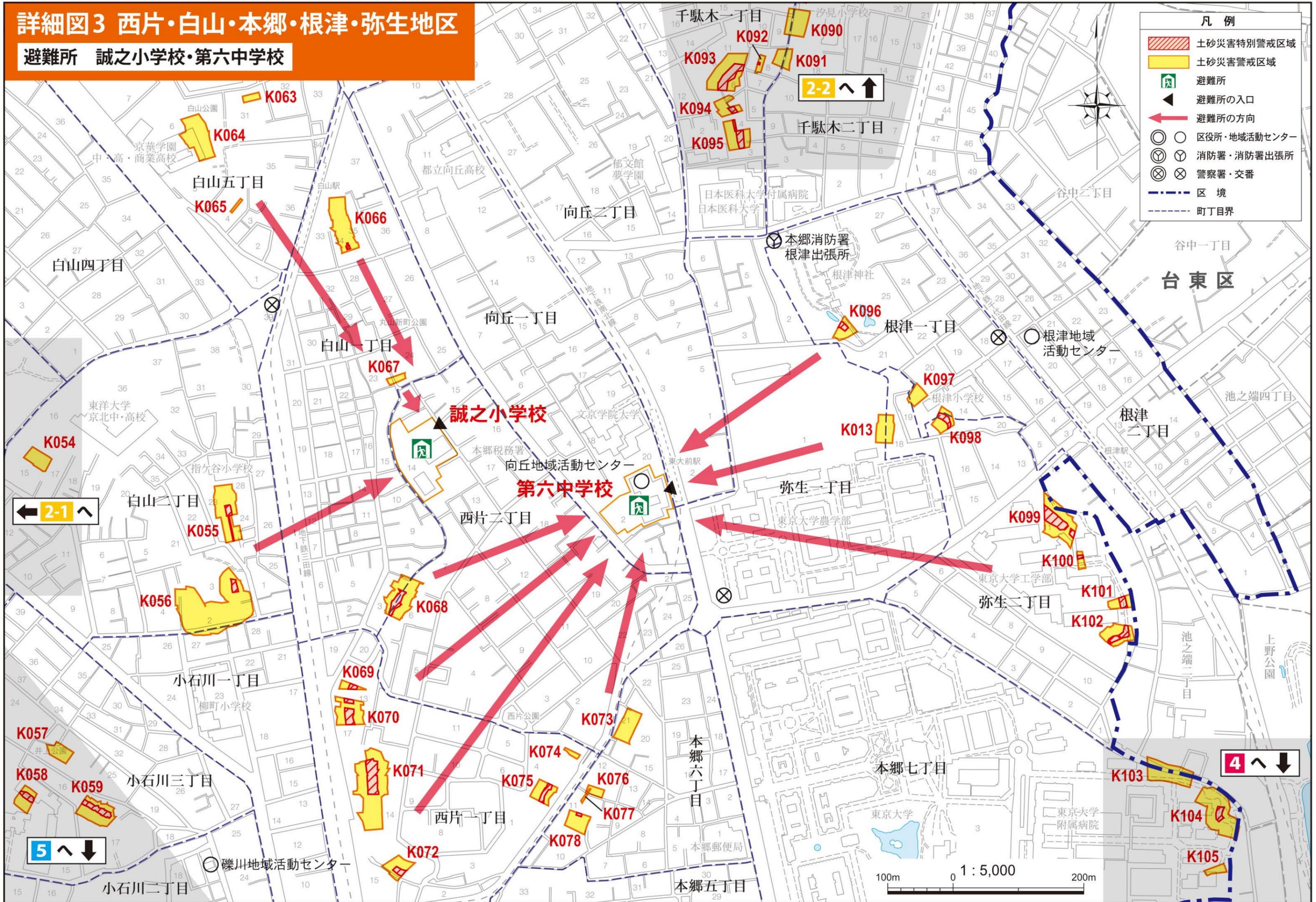
避難所 青柳小学校・音羽中学校・目白台交流館

- 凡例**
-  土砂災害特別警戒区域
 -  土砂災害警戒区域
 -  避難所
 -  避難所の入口
 -  避難所の方向
 -  区役所・地域活動センター
 -  消防署・消防署出張所
 -  警察署・交番
 -  区境
 -  町丁目界

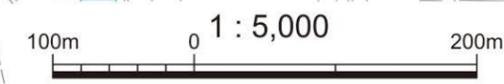


詳細図3 西片・白山・本郷・根津・弥生地区

避難所 誠之小学校・第六中学校

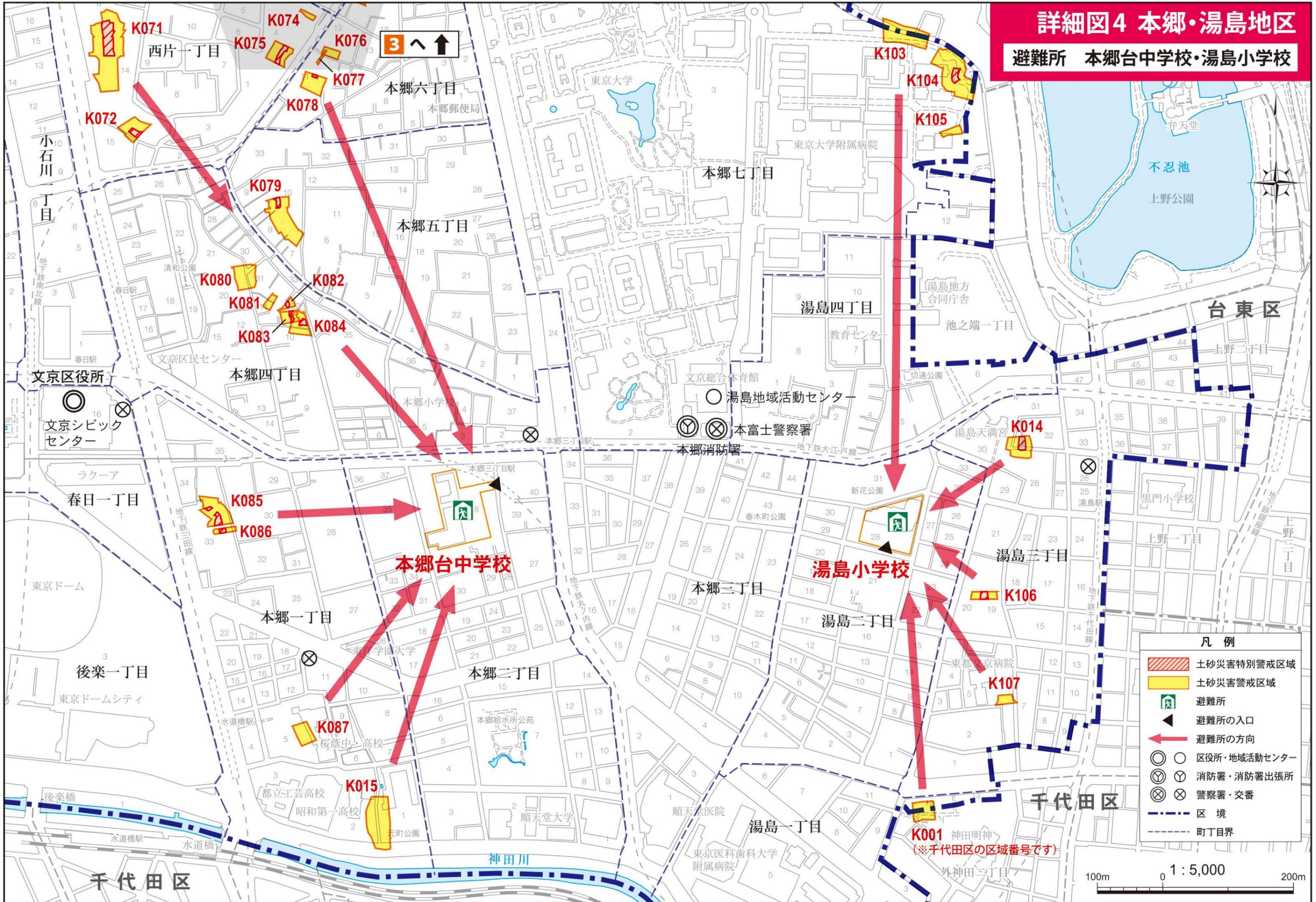


- 凡例
- 土砂災害特別警戒区域 (Red hatched area)
 - 土砂災害警戒区域 (Yellow area)
 - 避難所 (Green house icon)
 - 避難所の入口 (Black arrow pointing to shelter)
 - 避難所の方向 (Red arrow pointing away from shelter)
 - 区役所・地域活動センター (Circle with 'K')
 - 消防署・消防署出張所 (Circle with 'F')
 - 警察署・交番 (Circle with 'P')
 - 区境 (Blue dashed line)
 - 町丁目界 (Blue solid line)



詳細図4 本郷・湯島地区

避難所 本郷台中学校・湯島小学校

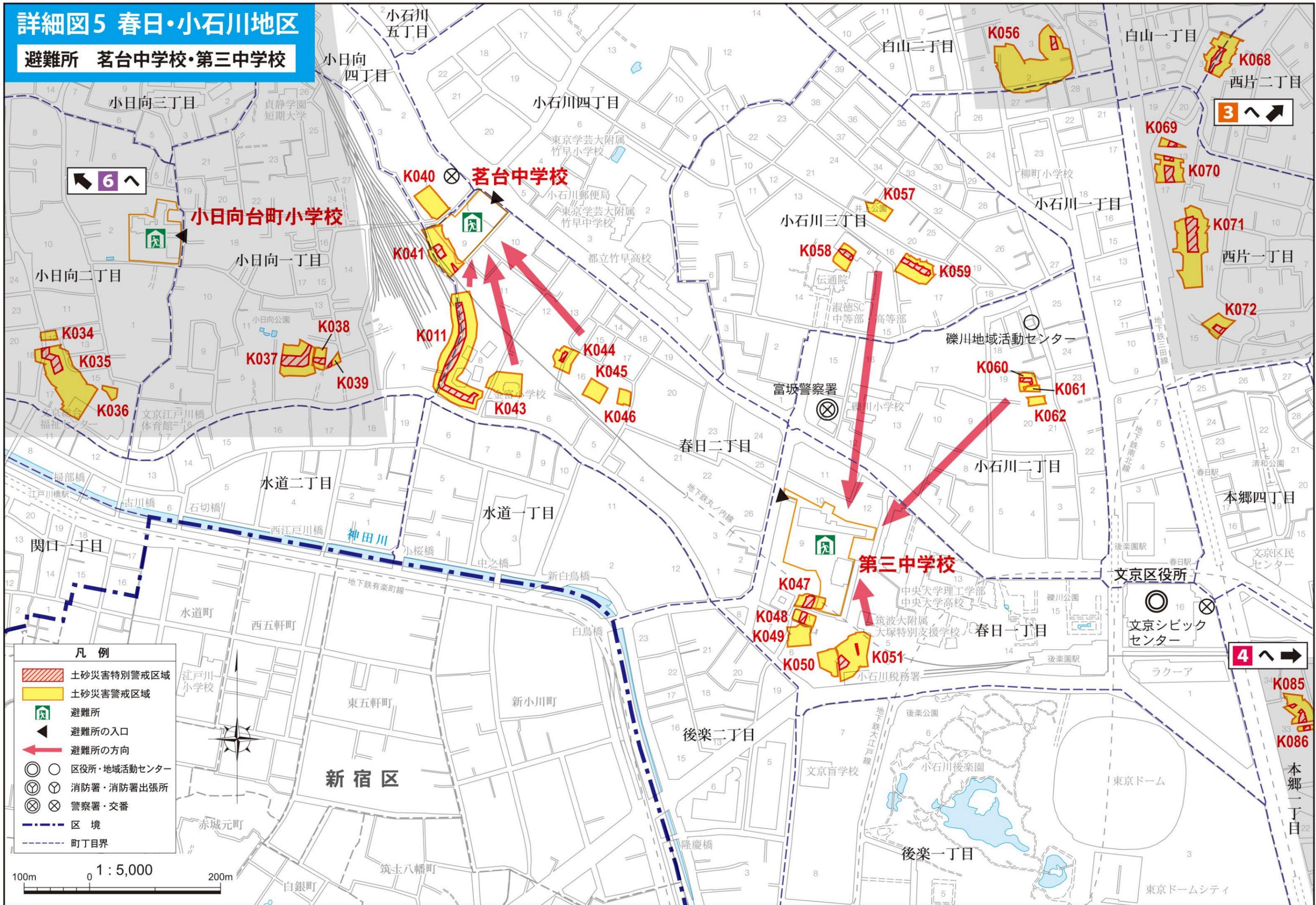


- 凡例**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 避難所
 - 避難所の入口
 - 避難所の方向
 - 区役所・地域活動センター
 - 消防署・消防出張所
 - 警察署・交番
 - 区境
 - 町丁目界

100m 0 1:5,000 200m

詳細図5 春日・小石川地区

避難所 茗台中学校・第三中学校

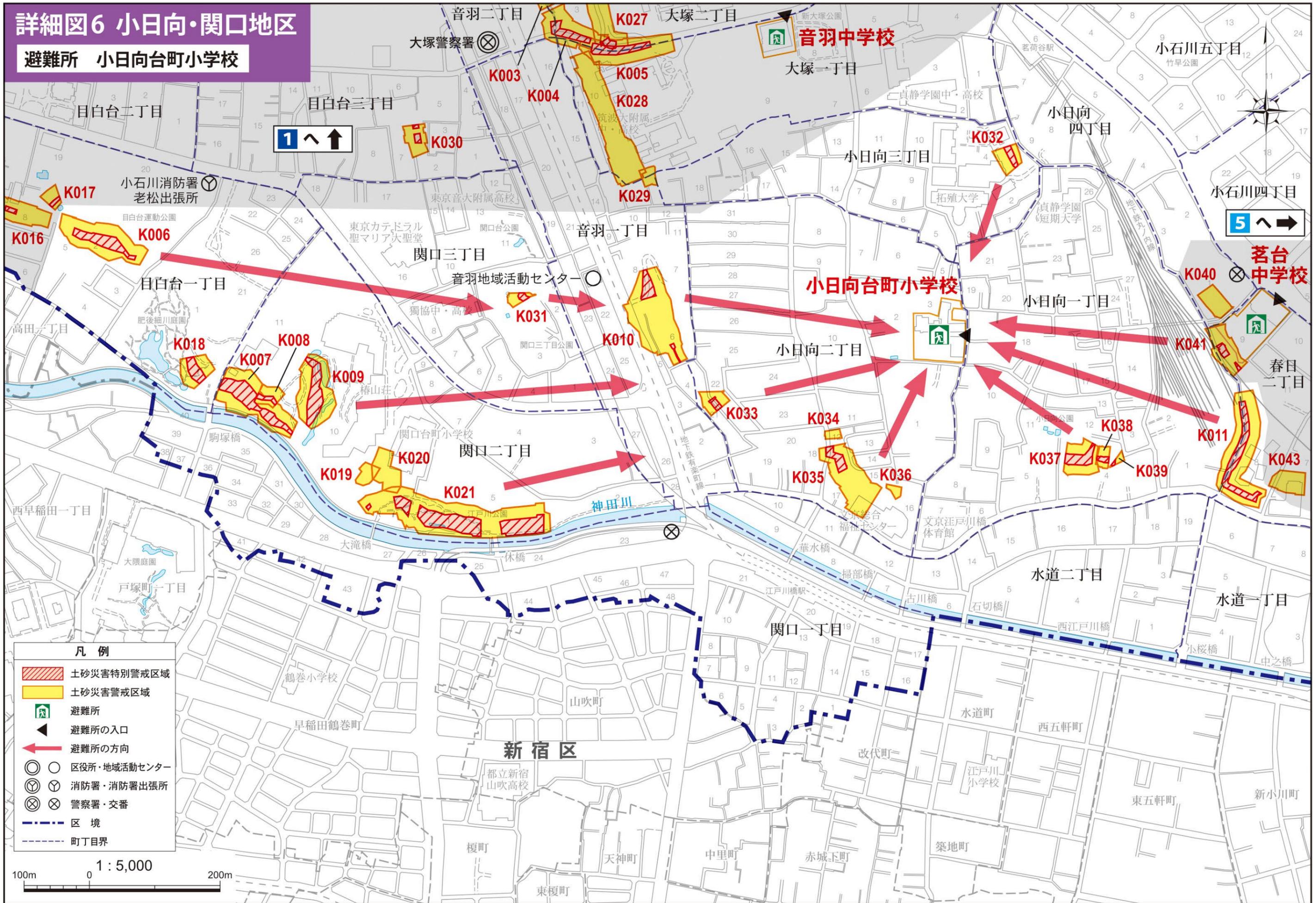


- 凡例**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 人 避難所
 - ◀ 避難所の入口
 - 避難所の方向
 - 区役所・地域活動センター
 - ⊕ 消防署・消防署出張所
 - ⊗ 警察署・交番
 - 区境
 - 町丁目界

100m 0 1:5,000 200m

詳細図6 小日向・関口地区

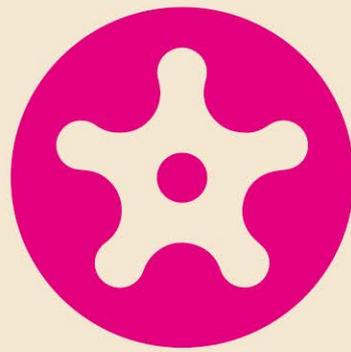
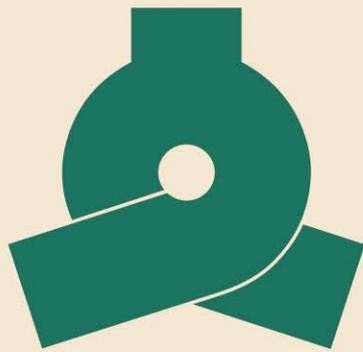
避難所 小日向台町小学校



凡例

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 避難所
- 避難所の入口
- 避難所の方向
- 区役所・地域活動センター
- 消防署・消防署出張所
- 警察署・交番
- 区境
- 町丁目界





文京区土砂災害ハザードマップ 令和3年9月発行

文京区総務部防災課 印刷物番号 B0621001 文京区ホームページ <https://www.city.bunkyo.lg.jp/>
(03)5803-1744 株式会社中央ジオマテックス調製